



エイズに関する国連総会ハイレベル会合

2026年6月22-23日 ニューヨーク

エイズ終結に向け連帯を

HIV とエイズに関する 2026 年国連総会ハイレベル会合：世界の HIV 対策に不可欠な説明責任のメカニズム

HIV と AIDS に関する 2026 年国連総会ハイレベル会合（HLM）が 6 月 22～23 日、開かれます。国連加盟国が 4 月 24 日、HLM 開催方式決議（A/Res/80/256）を採択しました。

2001 年以来、ニューヨークの国連本部で 5 年ごとに開かれてきたこの会合は、国連が世界の HIV 対策について説明責任とコミットメントを果たす重要な政治メカニズムとしての役割を強化するものです。

決議は、HIV とエイズに関するハイレベル会合が扱う範囲と目標を次のように設定しています。

『2021 年政治宣言で示された 2025 年ターゲット、およびその他の公約の進捗状況を検証する。そこには、成功事例やベストプラクティスの経験から得られた教訓、障壁および目標とのギャップ、パートナーシップと協力に関する課題と可能性、2025 年以降の HIV とエイズ対策を指導し監督する勧告、2030 年エイズ流行終結に関する行動の加速に向けた新規の具体的な約束、ならびに包括的かつ普遍的で統合的な HIV とエイズ対策実現の加速に向けた指導者および各国政府、コミュニティ、パートナーの新たな関与を促すことが含まれる』

今回の会合は、2021 年ハイレベル会合以降の進捗状況を検証し、HIV とエイズに関する新たな政治宣言草案を示すことを目指しています。そのうえで加盟国は 2026 年政治宣言草案に対する協議を進め、宣言の採択を検討することになります。

HIV とエイズに関する新たな国連政治宣言は、採択されれば、今後 5 年間の世界的 HIV 対策の方向性を定め、国連の全加盟国による HIV とエイズ対策に関する唯一の説明責任メカニズムを担うまたとない機会となります。

HIV とエイズに関する 2026 年政治宣言では、2030 年までの新たな世界のターゲットを設定することが義務付けられています。この宣言は、理想としては、世界エイズ戦略 2026-2031 に基づくものであり、加えて 5 月末に発表される 2021 年政治宣言実施状況に関する国連事務総長報告 2026 の勧告も反映するものになります。

新たな政治宣言に対する国連加盟国の支持は、2030 年までに公衆衛生上の脅威としてのエイズ終結

を目指してきた加盟国の決意を反映し、今後何年にもわたってその成果を持続させる枠組みを確立するうえで不可欠です。

HIV とエイズに関する 2026 年ハイレベル会合は政治的に極めて重要な時期に開かれます。世界のエイズ対策は大きな成功をおさめてきたものの、その成果は不均一であり、脅威はますます深刻化しているのです。これまでの勢いを維持できなければ、せっかくの成果も後退してしまいます。数百万人の命が失われ、将来の HIV 対策費用も大幅に拡大することになるのです。

HIV とエイズに関する 2026 年国連総会ハイレベル会合は、多国間主義への逆風が強まり、その一方で援助国の姿勢は変化し、HIV の予防と治療に関する画期的な成果の機会が期待されるなど、世界の政治情勢の変化を考えるととりわけ重要な意義があります。

公衆衛生上の脅威としてのエイズ終結を 2030 年までに果たすことは可能です。

世界の不確実性が高まる中で 2026 年の HIV とエイズに関するハイレベル会合は、2030 年までに公衆衛生上の脅威としてのエイズ終結という世界共通の決意を各国が再確認し、HIV 対策への関心を継続して十分な資金を確保するために不可欠なのです。これまでに何とか達成できた成果を守り、世界の HIV 対策における国連の比類なきリーダーシップを再確認するためにも欠かすことのできない機会となります。

HIV とエイズに関する 2026 年国連総会ハイレベル会合の推進役

ハイレベル会合の準備、運営、および主導に関し、全体的な責任はアナレーナ・ベアボック総会議長（PGA）と議長室事務局（OPGA）にあります。

ハイレベル会合（HLM）に関する国連加盟国との協議（例えば、開催方式決議案や政治宣言案に関する協議）は 2 名の共同ファシリテーターが担当します。総会議長（PGA）から任命された 2026 年の共同ファシリテーターはボツワナとジョージアの国連大使です。

ハイレベル会合（HLM）に関し、UNAIDS は国連事務総長、総会議長、共同ファシリテーター、および加盟国に支援を提供しています。HLM に向けた提言活動や招集、協議への技術的貢献などがその支援には含まれます。

総会議長（PGA）は UNAIDS の支援を得て加盟国と協議を進め、テーマの特定やパネルディスカッションの最終的な構成を含め、組織面に関するハイレベル会合（HLM）の取り決めに 2026 年 5 月 25 日までに最終決定します。

共同ファシリテーターは、マルチステークホルダー公聴会を終えたら直ちに、すべての加盟国と迅速かつ透明性の高い包括協議を行い、HIV とエイズに関する新たな政治宣言の確定に向けた交渉を開始します。